

小学校4年生 水のしみ込み方比較実験装置の作り方



単元：小学校4年生 雨水のゆくえ

材料：500ml ペットボトル3本、お茶パック3枚、輪ゴム3個

道具：はさみ（ペットボトル工作用、なければカッターとはさみ）



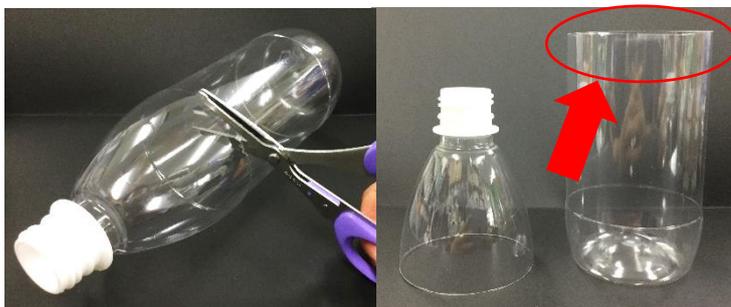
ひとつ分の材料→



- ① はさみ（ペットボトル工作用）で500ml ペットボトルの真ん中あたりで二つに切る。

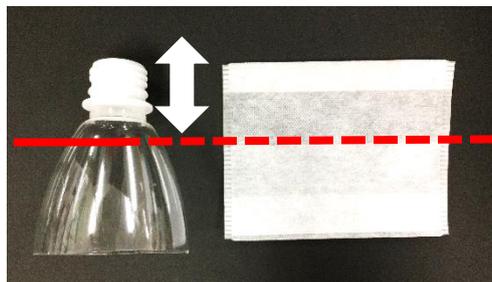
※ 切り口が危ない場合は、セロハンテープを巻くなど安全面に配慮する。

※ 装置上部に土と水が入るか、実験後に飲み口部分が水に浸らないか、1つ目を作って切る位置を確認する。



- ② お茶パックを、輪ゴムでとめてペットボトルのねじ口よりちょっと下まで覆うくらいの長さに、はさみで切る。

※ 長すぎると中の様子が見えない、短すぎると輪ゴムでとめられないので注意する。1つのパックで2,3個分取れる。



- ③ 切ったお茶パック（一重）をペットボトルの口を覆うようにかぶせ、輪ゴムで固定する。ペットボトルの下半分に、飲み口部分を下にしたもう半分のペットボトルを逆さに入れたら完成。1班分で3つ作る。

